

特別講演

Program

10/1 木



13:00~

芝浦工業大学名誉教授
一般社団法人 日本建築ドローン協会会長

本橋 健司 先生

ドローンを利用した外壁調査と これからの外壁改修技術

建築物の長寿命化を図るためには、外壁の劣化を正しく診断したうえで、長期的な修繕周期が期待できる外壁改修工法を適用することが重要である。このような背景から、外壁改修技術に関する活発な開発が進められている。ここでは、ドローンと赤外線調査を活用した外壁調査において、効率性と正確性を両立させるためのポイントを解説する。さらに、修繕周期の長期化が期待できる外壁複合改修工法についても紹介する。



14:15~

近畿大学工学部建築学科
教授

松本 慎也 先生

今治ラヂウム温泉本館を次世代へつなぐ - 歴史的建造物の価値を守る調査・診断と補修 -

本講演では、今治ラヂウム温泉本館の歴史と建築的特徴、増改築の経緯および過去の地震を経た現状を紹介し、あわせて、3次元計測や振動計測による調査結果を紹介し、増築部の経年劣化に対する応急延命措置と建物の保存・活用に向けた取り組みについて説明をします。

10/2 金



13:00~

国立研究開発法人建築研究所
理事長

福山 洋 先生

社会情勢の変化に対応する 建築構造技術のこれから

人口減少や気候変動など社会情勢が大きく変化する中、それらに対応して建築や都市の在り方にも大きな変革が求められている。例えば、「新築中心から既存ストックを適切に“使いこなす”時代への転換」や「DXを活用した生産性や質の向上」など。このような背景を踏まえ、これからの建築構造技術の在り方について考えていきたい。



14:15~

名古屋大学名誉教授
あいち・なごや強靱化共創センター長

福和 伸夫 先生

南海トラフ地震対策と防災庁

南海トラフ地震は西日本広域を襲い、国民の半数が被災する恐れがある。このため、過去の地震は、歴史の転換期と重なってきた。しかし、過去の日本は自律・分散型の社会だったため、常に地震を乗り越え、よりよい時代を作ること成功してきた。残念ながら、現代社会は少子高齢化と一極集中で厳しい状況にある。過去に学び、震災を乗り越える術を考えたい。

調査から施工まで
建物の未来を支える技術が
ここにあるけん！
ほーよほーよ

コンステックグループ テク/フェア 2026 松山

TECHNO FAIR 2026 MATSUYAMA

注目工法一覧

調査・診断 AREA

AI・イメージング技術

スクリー・プレス工法

橋梁設計技術

補修 AREA

リムテクト工法

アスベスト調査

耐震 AREA

無溶接接合法

コンテンツ

講演会

詳細は裏表紙へ

FAZ プラザ

ドローン体験

屋外実機展示

WorksGallery

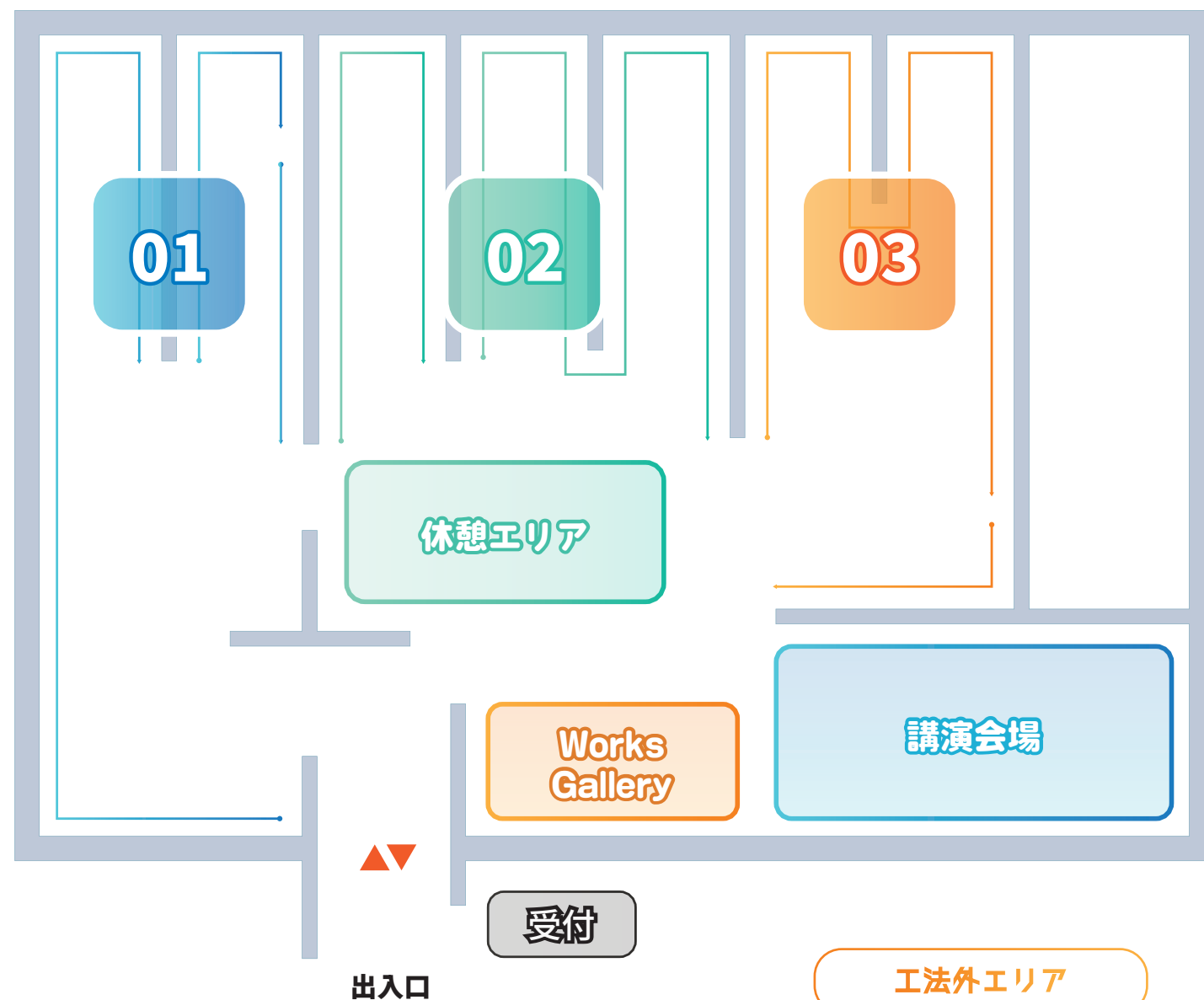
歴史的建造物

20以上の案件を展示



コンステックホールディングス

コンステック 建設環境コンサルティング
グランテック コーナンシステムズ パウエンジニアリング



屋外
エリア

ドローン
体験

オフィシャルキャラクター
コンすけ
会場巡回予定



工法外エリア

- **休憩エリア**
キッチンカーにて
ご自由に飲料をお取りいただけます
- **Works Gallery**
歴史的建造物を含む
20 以上の案件を展示しております
- **講演会場**
講演スケジュール
1 講演目 13:00 より開始
2 講演目 14:15 より開始
- **ドローン体験**
実演スケジュール
1 回目 11:00 より開始
2 回目 15:00 より開始

工法エリア

カタログダウンロードサイト

01

調査・診断エリア

調査・診断
地盤ソリューション
橋梁ソリューション



調査・診断



地盤

02

補修エリア

耐久性向上
機能向上



耐久性向上



機能向上

03

耐震エリア

安全性・防災機能の確保
遺すソリューション



安全性・防災機能



遺すソリューション

[SDGsへの取組]

コンステックグループでは2018年4月にSDGsの取組みを開始しました。

社員一人一人がSDGsに深く関わっているとの認識のもと、持続可能な社会づくりに貢献しています。
自然環境への配慮、ゴミの削減などを考慮し、カタログの電子化を進めています。是非、ご活用ください。

来場ノベルティ

- 1 | 今治ハーフタオルハンカチ
- 2 | みかんゼリー
- 3 | 3WAY オリジナルマウスパッド



来場者様アンケート



ご覧いただいたご感想を
お聞かせください

会場の Wi-Fi 接続設定

SSID: ItemEhimeGuest

PASS: item3081

